

平原誠之
ピアノコンサート

未来を拓く 震災が運んできた道

Ritto Shiga

ピアノ 平原誠之 指揮 井村誠貴 チェロ 有泉芳史
オーケストラ 平原誠之 Birthday Special Dream 管弦楽団

Program

ピアノソロ 阪神・淡路大震災祈念曲「いのちの尊さ」/平原誠之
チェロアンサンブル 「リベルタンゴ」/A.ピアソラ
オーケストラ 喜歌劇「軽騎兵」序曲/F.v.スッペ
ピアノ協奏曲「宿命」/平原誠之(世界初演)
ほか



7/15 2024 海の日 | 栗東芸術文化会館さくら 大ホール
[月・祝] 15:00開演 (14:30開場)

チケット
(税込)

プレミアム 8,800円 (直筆サイン入りプログラム付、終演後記念撮影にご案内) 一般 6,600円 滋賀県民 5,500円 24歳以下 2,200円

ご購入チケット1枚につき中学生以下1名様ご招待(お申し込みはご購入も含めて大阪アートエージェンシーにて承ります)

車いす席・親子室あり

※当日座席指定 ※お客様によるお座席の指定はできませんので予めご了承ください ※[滋賀県民・24歳以下]チケットをお求めのお客様は当日身分証をお持ちください

プレイ
ガイド

チケットぴあ
<https://w.pia.jp/t/hiraharamasayuki2024-shiga/>
[Pコード:267-287]



マネジメント
ご予約・お問合せ

大阪アートエージェンシー
06-6372-4583(平日9:00~17:00)
info@o-art-agency.com

主催



共催



協賛



協力



※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます



平原誠之 ピアノコンサート

未来を拓く震災が運んできた道

Ritto Shiga

もしも、あのとき大震災がなかったら、平原誠之はピアニストになっていただろうか。あの日、天は閃光を放ち、アスファルトの大地は鳴動し、そして形にはまった日常は崩れ落ちた。しかし、その破壊の中で新たな可能性が芽生えたのかもしれない。手ほどきをうけたとはいえ、英才教育とは無縁の「感性のピアニスト」は、才能だけを頼りに歩んできた。クラシック音楽に興味がないという「あなた」にも、是非聴いてほしい。演歌やポップスと同じように、魂を揺さぶり、会場は毎回涙に包まれる。その感動と癒しは、いつまでも心から消えることはないのです。

ピアニスト 平原誠之



◀ 演奏動画をご覧ください。

1980年7月15日生まれ 神戸市出身

作曲家 / ピアニスト / 日本・エルサルバドル音楽親善大使 / 前島音楽親善大使 (2024年就任)

伊勢神宮 石清水八幡宮 聖徳宗中宮寺 高野山福山別院

慶安寺 (愛知・豊田) 創建以来初のピアノ演奏者

2010年 英国エディンバラにて行われたショパン生誕200周年記念ソロ・コンサートに日本代表として招聘される。翌年にも再招聘を受け英国各地で演奏を行う。カリフォルニア州アーバイン・ヤマハ・マスターコース作曲クラスにおいて特別教授として招聘を受け特別授業を行う。西多摩学園TVCNの作曲を手掛ける。2015年「日本・エルサルバドル外交関係樹立80周年コンサート」において日本代表として招聘を受けエルサルバドル公演を行う。また、エルサルバドル国営放送で平原誠之の1時間番組が組まれ全国放映される。歌手 本田美奈子、没後10年を記念して闘病中に書かれた未発表の詩に作曲を手掛け「ありがとう」のタイトルで知念里奈によって初演を行う。また、本田美奈子、が病室で残したボイスレコーダーにピアノ演奏を乗せたCD「AGAIN」の演奏・編曲を手掛け日本コロムビアより発売。浅田次郎原作映画「輪違屋糸里」(2018年～2019年全国公開)の全音楽の作曲と音楽監督を手掛ける。映画「Tokyo Loss」ではオープニング音楽を手掛ける。音楽朗読劇「美男ペコパンと悪魔」(2023年12月21日～12月24日東京全8公演)の舞台音楽の作曲と演奏を手掛ける。(原作「レ・ミゼラブル」のヴィクトル・ユーゴー)



指揮者 井村誠貴

1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、これまでに菊池彦典氏をはじめ、日本を代表する指揮者のもとでアシスタント・コンダクターとして多くの公演に携わり高い評価を得ている。オペラレパートリーも50演目を越え、主要作品以外にもオペレッタや邦人作品の初演にも力を注いでいる。2001年イタリアに留学。現地ではAs. Li. Coの北イタリア・オペラ公演ツアーに同行し、副指揮者として高い評価を得た。2013年には年間オペラ公演回数で日本人第1位になるなどオペラ指揮者としての地位を確立。管弦楽では、京都フィルハーモニー室内合奏団、大阪交響楽団、オペラハウス管弦楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団等を客演。さらにOsaka Shion Wind Orchestra(旧大阪市音楽団)、シエナ・ウィンド・オーケストラ等の吹奏楽団との関係も深く、その分野でも注目を集めている。またミュージカルにも活動の場を広げ、1999年の「ラ・カージュ・オ・フォール」を皮切りに、「マイ・フェアレディ」「レ・ミゼラブル」等のロングラン公演を成功させライブCD及びDVDを発売。また、岩崎宏美や、夏川りみといった実力派シンガーとの共演も多く、コンサートでの軽妙なトークも話題となっている。その活動の幅は指揮活動だけにとどまらず、オペラ演出、企画構成、さらには作曲、編曲、作詞も手掛け、マルチな才能を発揮。2014年には、自身の企画により「ベートーヴェン振るマラソン！」と題して、一日でベートーヴェンの全交響曲を一人で指揮。そのギネス級の活動には大きな話題となった。2011年東日本大震災を受け、毎年チャリティコンサートを開催。9回の演奏会で5400万円を超える義援金を届けた。クラシック音楽にとらわれない幅広いジャンル、年間100公演近くに及ぶ実績と、繊細且つダイナミックな指揮は、多くのファンを魅了し続けている。現在、春日井市第九演奏会音楽監督、苫小牧DSB音楽監督、平野マスターズ吹奏楽団音楽監督、BBSO音楽監督、尼崎市合唱団常任指揮者。



チェリスト 有泉芳史

山梨県甲府市出身。2歳半よりチェロを始める。17歳でドイツ(ケルン)に渡り研鑽を積む。帰国後、桐朋学園大学音楽学部カレッジ・ディプロマコースに入学。修了後渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院チェロ科最高過程を取得し修了。同学院室内楽科で最高過程を取得し満場一致の1等を取得により演奏家特別クラスへの進級を認められ在籍後卒業。同院に並行してパリ12区高等音楽院室内楽科卒業。同院卒業後チェロ科フランス・ブローニュ市コンセルヴァトワール地方国立音楽大学入学。卒業試験にて満場一致の1位にて、研究過程在籍を認められ在籍後卒業。2005年パリ4区にてリサイタルを開催し成功を収め本帰国。2000年フランスUFAM国際コンクールにて2位を獲得。現在日本各地でソロや室内楽で活動を開始。「Y'sound」「Trio Eclair」「Trio Eternel」「アンサンブルFUJI」などの室内楽メンバーの一員としても活動している。またチェロだけでなく幅広いジャンルの楽器奏者や室内楽、またジュニアオーケストラ、アマチュア合奏団の後進の指導でも活躍している。

会場 栗東芸術文化会館さくら 大ホール 〒520-3031 滋賀県栗東市纒2丁目1番28

■電車でお越しの場合：

JR琵琶湖線「栗東駅」(大阪から約60分、京都から約25分) 栗東駅東口より約400m(徒歩5分)

■車でお越しの場合：名神高速道路「栗東IC」より約3km ■駐車台数1,102台(内、身障者専用21台)

